



白石様(しらいしさま)

大高取山から越生神社へのハイキングコースには、信仰の対象である白岩様とよばれる白い岩が見られます。この白石様も石灰岩で、ウミユリの化石が見つかります。2023年10月21日、地学団体研究会埼玉支部の会員による第556回日曜地学ハイキングの下見で、白石様の石灰岩に矢穴を発見しました。長方形の穴が5個並んでいま

## 越生浪漫

No.180

白石様の石灰岩に  
矢穴の発見

特別寄稿 松岡喜久次氏  
(関東山地研究グループ・  
『越生の自然』共著者)



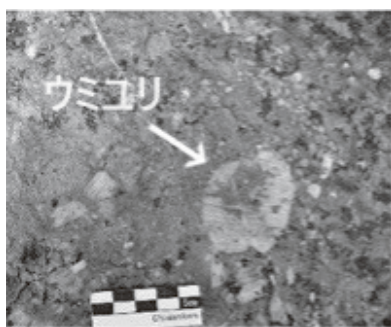
案内図

す。長方形は横8cm、縦3cm、深さ8cmとほぼ同じ大きさで、7cm間隔で並んでいきます。これは自然にできたものではなく、人の手により掘られたものです◆矢穴とは岩を割るために掘られた長方形の穴のことです。最初に岩を割る位置を定めてから、ノミで石に長方形の穴を等間隔に掘ります。その穴にくさび状の石矢を入れ、石矢の頭をハンマーで打ちこむことで、矢穴を広げて岩が割れます◆白石様の石灰岩の矢穴の存在は、この石灰岩が越生町の神社などの石段に利用するために切り出された証拠となります◆大宮神社の石段は文政10年(1827)、五大尊の石段は



白石様に見られる矢穴(やあな)

明和元年(1764)に築かれたとされています◆埼玉県内で矢穴の報告は、これまで小川町下里の結晶片岩、ときがわ町雲河原の斑れい岩、長瀬町野上下郷の結晶片岩です。越生町での発見は4番目ですが、石灰岩の矢穴は初めてのもので、貴重な文化財として保存してほしいと思います◆白石様をはじめ、この付近の石灰岩は石材として越生の神社やお寺の石段などに広く使われています。五大尊本堂の左手には萬人供養塔があります。この供養塔には「明和元年甲申七月吉日/石工信州和吉正之作」と刻まれており、本堂に登る石段を製作したとされています。この供養塔と石段は、サンゴ礁などが崩れて堆積してできた石灰岩

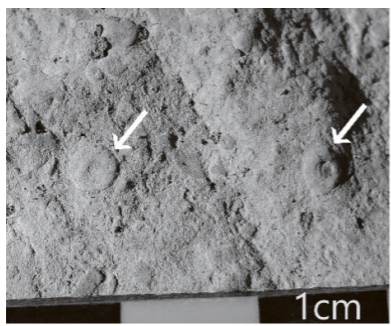


梅園神社の石段のウミユリの化石

でできています。石灰岩でできた石段は、町内では岡崎薬師、大宮神社、春日神社、金毘羅大権現、梅園神社にみられます◆これらの神社の石灰岩は、津久根の南の大高取山にあった石灰岩を切り出して作られたとされています。岡崎薬師や梅園神社の石段の表面には、丸い模様がみられます。大きさは5〜10mmです。梅園神社では5cmもあります。この丸い模様は、ヒトデやウニの仲間であるウミユリの化石です。ウミユリは石灰質の体を持ち、海中では



五大尊本堂の萬人供養塔



岡崎薬師の石段のウミユリの化石

百合のように見えるのです。丸い部分はウミユリの茎で、約3億年前の生物であることから、この石灰岩は越生町では最も古い岩石となります。梅園神社参拝の折に見てください◆ところで、五大尊の石段は112段、金毘羅大権現の石段は96段もあり、多くの石灰岩が使われています。白石様の石灰岩は、尾根沿いに見られる小さなものです。石灰岩は白石様の北側の斜面沿いにも大きく露出しています。この場所がゴルフ場となり、確かめることはできません。皆さんの庭などに、丸いウミユリの化石ある庭石があれば連絡をください。それは津久根の石灰岩かもしれませぬ。



## 越生小学校

12月9日(土)に、持久走大会が行われました。穏やかな天気の中で行われた持久走大会は、それぞれの目標に向かって1秒でも早く、1つでも順位が上がるように走ることができました。走りきった後の児童の表情は、充実したものでした。

## 梅園小学校

1月10日(水)に、ときがわ町にある「上サ・スケート場(天然スケートリンク)」にて5、6年生がスケート教室を実施しました。ほとんどの子供達が初体験でしたが、徐々に慣れていき、物につかまらなくても滑れるようになった子もいました。

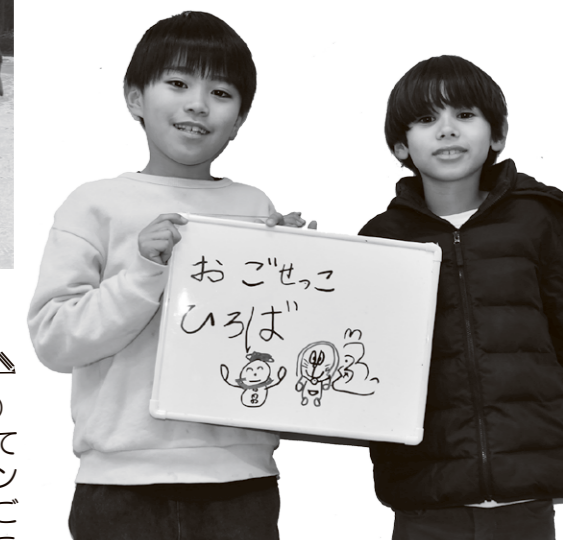


## 越生中学校

12月13日(水)~15日(金)の3日間、コロナ禍で実施できていなかった1年生社会体験チャレンジ(職場体験)を地域の皆様のご協力により、4年ぶりに実施することができました。21事業所の皆様にご協力いただき、「働くこと」について体験的に学びました。

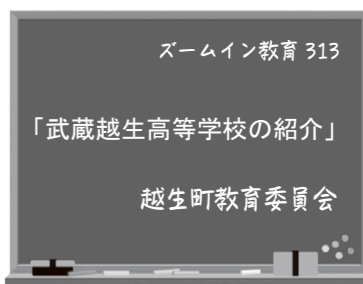
本校の進学実績は、大学、短大を合わせて80%以上の生徒が進学をし、令和四年度にはお茶の水女子、筑波、東京都立、埼玉県立大などの合格実績を出すことができました。クラブについては、国民体育大会に柔道部とバスケットボール部の選手が出場し、ソフトテニス部、チアリーダー部、弓道部、和太鼓部についても全国大会に出場しています。また、アウトドア部はときがわ町にてキャンパスの設置に携わり、入間市のビジネスプランコンテストで賞をいただきました。

探究ゼミでは、山口農園さんや越生こだわりの藤屋さんとの商品開発、ハイカー向けのお土産の開発をしているゼミや越生町の看板や案内板を調査し、越生町に住む人や訪れる人の特徴を調査するゼミ、越生の英語観光案内をつくっていくゼミ、卵の構造を応用して、ヘルメットを作るゼミ、など様々な探究



## おごせっ子広場

町内の小中学校や町の行事等に参加する子どもたちを写真で紹介するコーナーです。



学校行事では、越生の町中から世界無名戦士の墓を歩く強歩大会やオーストラリアでファームステイを行う修学旅行、留学生とディスカッションを行うグローバルスタディズプログラムなどがあります。多くの体験を行いながらVUCAの時代を生き抜く人材育成に努めていきます。